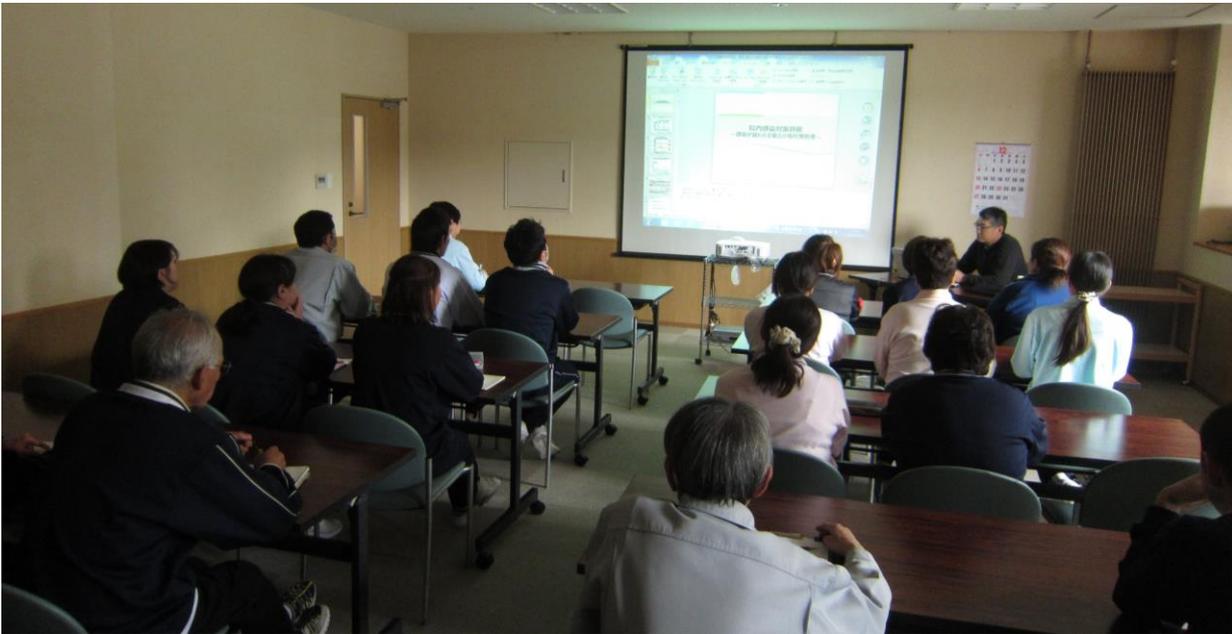


愛寿会だより

12月号
第198号
平成27年
12月10日発行



12月3日(木) 愛寿会 嘱託医 溝口康司先生による「感染症の予防と対策について」講習会の様子

感染症の予防と対策について

愛寿会 嘱託医 溝口康司先生

(先生のお話の要旨を掲載します)

「インフルエンザ」は、口や鼻から入ったインフルエンザウイルスが、のどの粘膜などで増殖することで起こる急性の呼吸器感染症のことです。急な発熱、のどの痛み、頭痛や体のだるさ、関節や筋肉の痛みなど全身症状があります。今シーズのワクチンは内容が一種類追加され四種類となっています。

「ノロウイルス」による感染性胃腸炎にも注意してください。突発的で激しい吐き気、嘔吐、下痢などの症状が一日〜二日ほど続きます。吐しゃ物などを介して二次感染するケースも多く、適切に処理して消毒を行わないと感染を広げてしまう危険性があります。

ウイルス性感染症には多様な感染経路があり、いったん流行すると、年齢や性別を問わず多くの人に短期間で感染が広がりますので予防と対策が重要になります。

1. 感染症予防や拡大防止対策を理解し、日常生活からの注意が必要です。
 ・免疫力の低下は感染しやすい状態を作るため、偏らない食事で十分な栄養を摂取し、睡眠休息をとることが大切です。
 ・石けんによる手洗いや手指消毒の励行。手で目や口を触らないこと。間違ったマスクの使用は感染を拡大させる危険性があるので、説明書の使用方法をよく読んで着用してください。

2. 施設による感染症予防対策は、手指消毒の励行、流行時の施設利用者・ご家族の不要不急な面会の制限(感染拡大の防止)、職員の健康管理(ワクチン接種)などです。感染を拡大させない対策も周知徹底しています。

ご面会の皆様には、次の七項目の厳守にご協力をお願いいたします。

施設からのお願い

一、面会はできるだけ午前九時〜午後五時の間にお願いいたします。
 二、施設の出入りは、正面玄関(2F)からとしてください。

三、ご来園の際は、必ずマスクを持参用して、「咳エチケット」を守りましょう。

四、手指消毒を励行しましょう。

五、事務室に来意を告げてから、各フロアへお越しください。

六、各フロアのケア・ワーカーにも来意を告げてください。

七、風邪症状等、体調に不安がある方は事前に面会をお控えください。

*流行時期やインフルエンザ感染または疑いのある方は、面会を制限させていただく場合がありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

「個人番号（マイナンバー）通知カード」 仁生園の基本的な取扱の仕方について

十一月二十六日（木）仁生園に「個人番号通知カード」が郵送されて来ました。この通知カードの施設としての基本的な取扱の仕方についてお知らせします。

一、施設の利用者様の「個人番号」へ「マイナンバー」のことで、記載された書類は、原則として、お預かりすることができません。

個人番号が記載された書類等は「特定個人情報」とされ「通知カード」は、施設で長期間お預かりすることはできません。

施設に住民票がある利用者様については「通知カード」は施設宛に郵送されて来ていますので、ご自身での管理が不安な方等については、取り敢えず施設で受取り保管しています。

この「通知カード」は、ご本人様か法律上の権限がある方が管理するものですから、ご家族様や後見人様（以下「ご家族様等」といいます。）が居る場合には、お手数でも施設までお受取りにいらしてくださいようお願いいたします。（※）

身寄りのない認知症高齢者の方などで、「通知カード」を適切に管理できない利用者様については、民法上の「委任」又は、「事務管理」として施設で保管いたします。

本来は、後見人様をお願いするべきところですが、

施設としては、管轄の市町村に「法定後見開始の申立て」をお願いすることなども検討しています。

二、個人番号の記載が必要となった場合には、ご自身で個人番号を記載していただきます。

平成二十八年以降、要介護認定の申請等について、利用者様の個人番号を記入する必要があります。この場合には、原則として、ご本人様かご家族様等に、個人番号を記入していただきます。

例外として、施設の職員が記入代行をすることもできますが、その場合でも個人番号の漏えい等を防ぐために、電話などでご家族様等に対して、個人番号をお問い合わせすることはありません。個人番号が記載された「通知カード」等を直接拝見して確認させていただきます。

ご家族様がいないご本人様で、「記入代行を委任する」という認識力が認められない方の場合には、止むを得ず、個人番号を空欄のまま書類の作成を行い、提出をすることがあります。

三、施設内で利用者様の個人番号の「控」を保管することはいたしません。

個人番号は、原則として、他人が記録・保管することができないため、施設の職員が利用者様の個人番号を事前に聴き取り、名簿などを作成することはありません。

要介護認定の申請等について、必要となったときには、その都度、申請書等にご本人様かご家族様等に記入していただき、その書類の「写」を保管する場合には、個人番号欄を黒塗りなどして保管いたします。

※ 通知カードのお受取りに、来園できないご家族様等には、お手数でも、担当者まで「ご一報いただき、ご相談くださいますようお願いいたします。」

ガーデンランチ

十一月十一日（水）、喫茶「いこい」において、『ガーデン・ランチ』が開催されました。

これまで参加したことがない利用者様のご参加で、各フロア五名様、総勢二十名の利用者にお集まりをいただきました。

テーブルに、食事やドリンクのメニューを置き、好きな飲み物を選ぶことができ嬉しそうでした。

ランチの前には全員で、リハビリ体操やラジオ体操で体を動かしました。

季節のお花を飾り、BGMを聞きながら、お弁当スタイルの見た目にも華やかなランチを、いつもとは一味違った雰囲気の中で楽しみました。

参加された皆様からは「美味しそう」という声が聞こえてきました。

フロアの仕切りを取り払い、他のフロアの利用者様とも交流ができ、楽しそうにおしゃべりされていきました。

デザートは、四種盛り合わせのバイキング形式になっていて、好きなデザートを好きなだけ、美味しく召し上がっていらつしやいました。



～ オカリナ演奏 ～



十一月四日(水)、オカリナの演奏会が催されました。オカリナから流れるステキなメロディを聴きながら、懐かしい風景、行ったことのない土地の景色・情景が浮かび、どこか懐かしい音色に、しばし、夢の時を過ごさせていただきました。

～ マンドリン演奏 マンマカーリーナ様 ～



十一月二十四日(火)、マンマカーリーナ様によるマンドリンの演奏会が催されました。もみじ、青い山脈、ふるさと等皆様が口ずさめる曲を演奏していただき、入所者様並びにデイサービス利用者様は、午後のひと時を過ごされました。

～ 日赤奉仕団様 清掃ボランティア ～



十一月二十一日(土)、日赤奉仕団の方十四名が見えられ、窓ふきをして頂きました。天気にも恵まれ、玄関や光の庭、喫茶いこい、デイサービス、二班の窓を清掃して頂きました。限られた時間の中で皆様できばきと動かれ、あっという間にきれいになりました。きれいになった事で心なしか園内が明るくなったように感じます。来て頂いた皆様に感謝申し上げます。

～ 衣料ショッピング ～

十一月十五日(日)、この時期恒例の冬物衣料ショッピングを中央市流通団地 むろい株式会社様のご協力をいただき、一号館一階ホールにて行いました。

～ 楽踊甲斐(がくようかい)様 ～

十一月二十六日(木) 民謡グループの『楽踊甲斐』様に日本民謡のご披露をいただきました。日本民謡は、古くから日本各地で歌い継がれてきたもので、私たちの心を強く打つものがあります。

～ インフルエンザ予防接種 ～

十月から十一月にかけて例年通り溝口康司先生により、入所者様・職員がインフルエンザの予防接種を受けました。

インフルエンザは、例年十二月から三月にかけて流行しており、ワクチンは重症化の予防効果が認められており、ワクチンを受けた高齢者はインフルエンザによる重篤化が減少する事が期待できるとされています。

仁生園でも、感染の予防として手洗い・うがいはもちろん食事前に手指アルコール消毒を行ったり、感染を広げない為に普段から咳エチケットにも心がけています。

ご面会の際には、マスクの着用と手指消毒にご協力お願い致します。

普段なかなか外出することが難しく、ゆっくり買い物を楽しめない為、沢山の衣類の中で「こっちはいいわ」と笑顔で選ばれていました。いくつかになっても面白い物は楽しいものです。特に女性は面白い物好きですので、楽しい時間を過ごすことができました。また、新しい衣類を着て装いも新たに気分も変わったのではないかと思えます。

これから本格的に寒くなります。新しく衣類を買い揃え、また、ご家族にも新しく購入持参して頂きましたので、温かい衣類にて保温し体調を崩さないよう体調管理を行っていきます。

日本民謡の多くは農村から生まれ、これらのほとんどが踊りを伴い、農民の慰安としての意味合いを持つているそうです。



感謝

平成二十七年十一月一日

平成二十七年十一月三十日

愛寿会・仁生園・第二仁生園へのご協力ありがとうございました。

いつもご協力をいただき心から感謝申し上げます。今後とも利用者の皆様に、よりご満足いただける施設運営を目指し役職員一体となって誠心誠意努めて参ります。

何卒、これからもご支援のほどを、また、ご叱正を賜りますようお願い申し上げます。また、ご叱正を賜りながら、お礼状に替えさせていただきます。

金員・物品のご寄附

- 北杜市 相良 紀昭 様
- 北杜市 内田 とみ 様
- 北杜市 堀込 幸一 様
- 北杜市 中沢 洋司 様
- 北杜市 小林 脩 様
- 北杜市長坂町 小田 克彦 様
- 北杜市小淵沢町 平田 様

ボランティア活動

- レクボランティアほがらかグループ 代表 吉田 道子 様
- レクボランティアゆづっここの会 代表 佐野 恭子 様

- 北杜市 うたなかま八ヶ岳 様
- 北杜市 保坂 多枝子 様
- 北杜市 青柳 昭次 様
- 北杜市 山口 潤子 様

アロマテラピー ハンドケア

十一月二十五日(水)、アロマテラピーのボランティア二名の方が来園されました。



ラベンダーやペパーミントの香りが漂い、リンパの流れにそってマッサージをしていただきましたが、皆様「笑顔」。

マッサージをしていただきながら、お話も弾み、ツルツルになった手を嬉しうに眺め「気持ちよかったです」という感想も聞かれました。

たくさん野菜をいただきました

北杜市にお住まいの堀込幸一様から、とつても大きく立派な白菜を、また、中沢洋司様からは、南瓜やネギ等の野菜をいただきました。



冬野菜は、お鍋や煮物など調理方法もたくさんあり、入所者様始めグループホームやデイサービス利用者様のお食事にも提供させていただきます。ありがとうございます。



第二仁生園

衣類ショッピング

十一月二十五日(水)、長野県富士見町の「しまむら」へ衣類ショッピングに出かけました。

店内はクリスマスモードで、今日はシマムラを指し楽しく買い物しました。



ひと足早いクリスマスコンサート

十二月二日(水)、定期的に来園して頂いている男女混声合唱団「うたなかま八ヶ岳」様のクリスマスコンサートを聞きました。

大きな教会の写真を目前の讚美歌は、皆さん静かに聞き惚れる表情でした。その後は全員で楽しくクリスマスソングの大合唱です。

一時間のコンサートはあっという間。「来年また来ますよ。風邪引かないでね。」と、一人一人握手でお別れをしました。



愛寿会サービスへのご意見・ご要望や施設見学等の希望がございましたら左記までご連絡ください。

仁生園 電話 0551(32) 3340

第二仁生園 電話 0551(32) 8270